

資金繰り表（予定・実績対比）

2026年7月～12月

会社名		作成日	
対象期間		作成者	

実績が入った月は実績で、まだの月は予定で残高をつなぎます

月	前月繰越	収入（予定）	収入（実績）	支出（予定）	支出（実績）	予実差異	翌月繰越	差異の理由・備考
2026年7月								
2026年8月								
2026年9月								
2026年10月								
2026年11月								
2026年12月								
合計								

予実差異＝（実績の収入-実績の支出）－（予定の収入-予定の支出）。マイナスは予定より資金が減ったことを表します。差異が出た月は「金額の読み違い」か「時期の読み違い」かを分けて理由を書くと、翌月以降の見込みの精度が上がります。

翌月の見込みを直すポイント

前月繰越は先頭の月（1行目）にだけ期首の現預金残高を入れてください。2行目からは空欄のままで、1つ上の行の翌月繰越を自動で引き継ぎます（各月の繰越を明示したいときは入力してもかまいません）。